

兵庫県のり漁場環境情報（東播海域 臨時 号）

2025年 4月17日発行
兵庫のり研究所

海域全般に小型珪藻のスケルトネマが確認され、別府以西でやや多く確認されます。窒素は、陸水の影響が強く見られる岸寄り（別府沖含む）で概ね4 $\mu\text{g at/L}$ 以上、林崎新漁場沖筋で3 $\mu\text{g at/L}$ 前後、その他の地点で1 $\mu\text{g at/L}$ 台の値となっています。

（水温）漁場内平均12.5℃（平年比0.3℃、昨年比1.2℃ともに低い）。（塩分）平均32.08psu。前回（32.31）より0.23psu低い。
（珪藻）海域全般に小型珪藻のスケルトネマが確認されましたが、発生量は前回（4/9）調査と比較して減少しており別府沖以東で20～100細胞/ml、別府沖以西で200～1,200細胞/mlとなっています。また、キートセロス、リゾソレニア等の小型珪藻も確認されましたが発生量は非常に少なかった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水 温	11.4	12.5	12.8	13.7
窒 素	2.6	3.5	3.2	4.8
リ ン	0.28	0.33	0.28	0.34

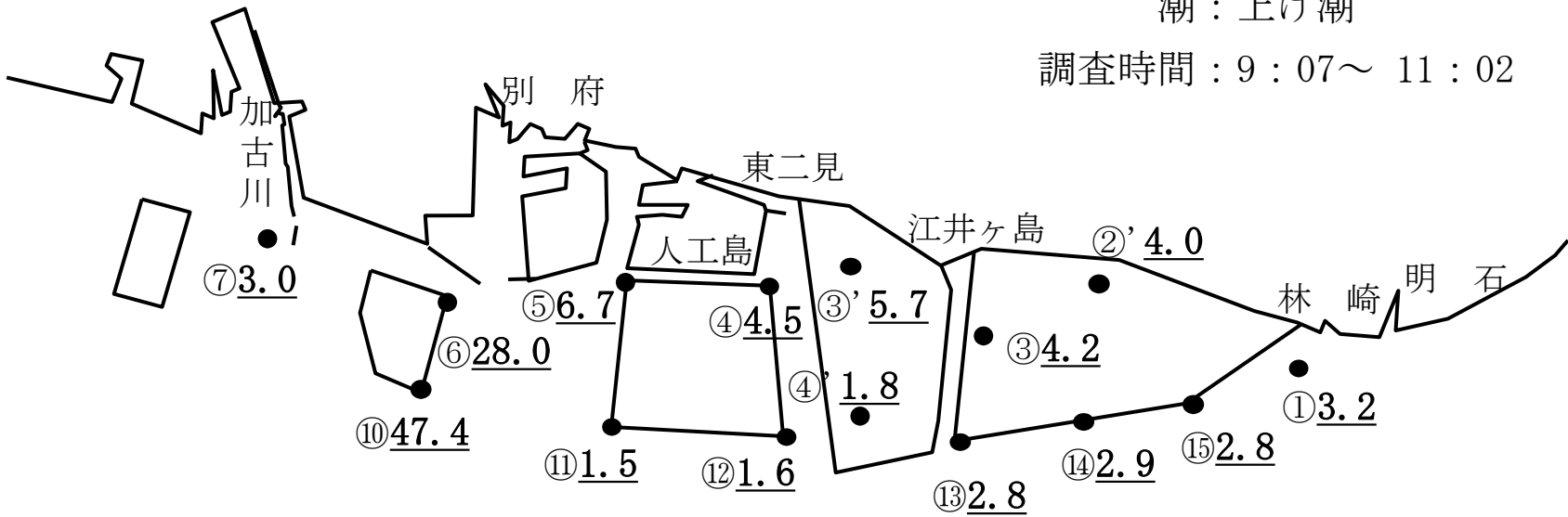
(4/9) ※窒素の平均は別府を除く。(4/17)

2025年 4月17日調査

栄養塩（窒素）図

潮：上げ潮

調査時間：9：07～ 11：02



水温図

